

THE EXHIBITION

現代社会に即した
食器の在り方と
そのデザインの研究

塚本 カナエ

普段何気なく買ってくる総菜や弁当。私は、その容器が好きではありません。それらで占められる日常の風景を、味気ないと感じるからです。現代では、誰もがそれぞれに多忙な日々を送っており、中食の種類や、それらを利用する機会も増加しています。容器からそのまま食べる機会も多く、その現状に危機感を持っています。そこで、現在から少し先の未来における日本の食文化を、少しでも感性豊かなものにするための食器を考えています。



会期:

2026.10.31(土)-11.03(火)

場所:

Ecriture galerie

462-0845

愛知県名古屋市北区柳原 2丁目 5-17

The Presentation
of Dissertation

2026.11.01 (日)
15:00 -

博士後期課程
予備審 2回目発表会

